平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　豊和工業株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　6203　URL　http://www.howa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 坂野 和秀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部門長　(氏名) 石原 啓充　TEL 052-408-1001

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,601	△5.7	345	△60.1	398	△55.7	316	△59.3
23年3月期第2四半期	11,239	35.9	864	―	900	―	776	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△402百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　289百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.52	―
23年3月期第2四半期	6.20	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	24,797	10,944	43.7
23年3月期	26,406	11,356	42.6

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　10,846百万円　23年3月期　11,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
※現時点での平成24年3月期の期末配当予想については未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	4.1	870	△32.0	910	△30.7	840	△11.8	6.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	125,481,348 株	23年3月期	125,481,348 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	167,563 株	23年3月期	166,175 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	125,314,479 株	23年3月期2Q	125,334,835 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1)連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2)連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3)連結業績予想に関する定性的情報 …… 2

2. サマリー情報(その他)に関する事項 …… 2
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2

3. 四半期連結財務諸表 …… 3
(1)四半期連結貸借対照表 …… 3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
(3)継続企業の前提に関する注記 …… 7
(4)セグメント情報等 …… 7
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低迷した経済活動は回復傾向にあるものの、欧州の財政・金融不安、米国の景気停滞懸念、急速な円高の進行などにより、先行き不透明な状況となっております。

このような状況の下で、当社グループは３ヵ年中期経営計画の２年目を迎え、改善活動やアウトソーシングの活用などでコスト削減を図るとともに、中国に新たな海外拠点となる子会社を設立して企業活動のグローバル化を進めてまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は、建材、汎用工作機械などが減少したことにより、前年同四半期に比べ5.7%減の10,601百万円となりました。

利益については、減収による利益減、操業度の低下などにより、営業利益は345百万円（前年同四半期比60.1%減）、経常利益は398百万円（前年同四半期比55.7%減）、四半期純利益は316百万円（前年同四半期比59.3%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期末の総資産は、247億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億8百万円減少しました。これは、主として投資有価証券の時価評価による減少によるものであります。

負債合計は、138億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億95百万円減少しました。これは、主として短期借入金の減少4億67百万円と、長期借入金の減少6億97百万円によるものであります。

純資産合計は、109億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億12百万円減少しました。これは、主としてその他有価証券評価差額金の減少7億28百万円と、利益剰余金の増加3億16百万円によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想につきましては、現時点では平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,464	3,115
受取手形及び売掛金	6,200	5,875
有価証券	1,012	2,302
商品及び製品	416	288
仕掛品	3,040	3,072
原材料及び貯蔵品	261	265
繰延税金資産	41	41
その他	291	502
貸倒引当金	△25	△20
流動資産合計	15,704	15,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,781	2,674
その他（純額）	2,133	2,017
有形固定資産合計	4,914	4,691
無形固定資産	22	22
投資その他の資産		
投資有価証券	5,097	3,952
その他	862	875
貸倒引当金	△194	△188
投資その他の資産合計	5,764	4,639
固定資産合計	10,701	9,354
資産合計	26,406	24,797
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,508	2,959
短期借入金	2,326	1,859
1年内償還予定の社債	426	471
未払金	17	39
未払費用	555	603
未払法人税等	75	68
未払消費税等	132	22
賞与引当金	231	229
役員賞与引当金	4	3
工事損失引当金	4	0
その他	141	218
流動負債合計	6,423	6,475

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
固定負債		
社債	638	790
長期借入金	1,775	1,078
繰延税金負債	1,215	728
退職給付引当金	4,172	4,027
環境安全対策引当金	124	124
資産除去債務	75	76
その他	624	553
固定負債合計	8,625	7,377
負債合計	15,049	13,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,019	9,019
利益剰余金	522	838
自己株式	△17	△17
株主資本合計	9,524	9,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,723	994
繰延ヘッジ損益	－	10
その他の包括利益累計額合計	1,723	1,005
少数株主持分	108	97
純資産合計	11,356	10,944
負債純資産合計	26,406	24,797

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	11,239	10,601
売上原価	8,913	8,797
売上総利益	2,325	1,803
販売費及び一般管理費	1,460	1,458
営業利益	864	345
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	81	81
受取補償金	52	91
助成金収入	8	9
雑収入	83	33
営業外収益合計	229	216
営業外費用		
支払利息	79	48
遊休資産維持管理費用	29	30
デリバティブ評価損	14	4
雑損失	70	79
営業外費用合計	193	162
経常利益	900	398
特別利益		
固定資産売却益	10	14
貸倒引当金戻入額	5	－
その他	－	0
特別利益合計	16	15
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産処分損	0	1
投資有価証券評価損	18	3
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	57	－
製品安全対策費用	－	43
その他	3	－
特別損失合計	80	49
税金等調整前四半期純利益	836	364
法人税等	50	48
少数株主損益調整前四半期純利益	786	315
少数株主利益又は少数株主損失（△）	9	△0
四半期純利益	776	316

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	786	315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△500	△728
繰延ヘッジ損益	3	10
その他の包括利益合計	△496	△717
四半期包括利益	289	△402
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	279	△401
少数株主に係る四半期包括利益	9	△0

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	工作機械関連	火器	建材	不動産賃貸	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,050	2,553	1,441	183	8,228	3,010	11,239	－	11,239
セグメント間の内部売上高又は振替高	975	0	0	6	983	514	1,497	△1,497	－
計	5,026	2,553	1,441	189	9,211	3,525	12,736	△1,497	11,239
セグメント利益	267	241	81	157	746	119	865	△1	864

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建機等を含んでいる。

２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△１百万円である。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	工作機械関連	火器	建材	不動産賃貸	国内販売子会社	計				
売上高										
外部顧客への売上高	4,822	2,534	678	178	1,156	9,370	1,230	10,601	－	10,601
セグメント間の内部売上高又は振替高	241	3	－	6	128	381	325	706	△706	－
計	5,064	2,538	678	185	1,285	9,751	1,556	11,307	△706	10,601
セグメント利益又は損失（△）	116	150	△207	152	52	263	81	344	0	345

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建機等を含んでいる。
２．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去０百万円である。
３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「工作機械関連」、「火器」、「建材」及び「不動産賃貸」の４つを報告セグメントとしていたが、「その他」に含まれる事業セグメントのうち「国内販売子会社」について、前第３四半期連結会計期間の同事業セグメントの売上高が全事業セグメントの売上高の合計額の10%以上となったことから、前第３四半期連結会計期間より、「国内販売子会社」を新たな報告セグメントとしている。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報を、当第２四半期連結累計期間において用いた報告セグメントにより区分すると次のとおりである。

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	工作機械関連	火器	建材	不動産賃貸	国内販売子会社	計				
売上高										
外部顧客への売上高	4,050	2,553	1,441	183	1,034	9,263	1,976	11,239	－	11,239
セグメント間の内部売上高又は振替高	975	0	0	6	182	1,165	332	1,497	△1,497	－
計	5,026	2,553	1,441	189	1,216	10,428	2,308	12,736	△1,497	11,239
セグメント利益	267	241	81	157	39	786	79	865	△1	864

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建機等を含んでいる。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△１百万円である。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。